

立宗773年

12月
第527号



光薫寺報

発行所: 本門佛立宗 長松山光薫寺
住所: 福岡市博多区山王1の11の11
TEL: 092(471)1231
FAX: 092(452)1232
ホームページアドレス: <http://hbs-cokunji.or.jp>



光薫寺 つなぐ 検索

八十年の法灯を未来へ

住職 信翠

冬の気配が濃くなり、肌を刺す空気も凜としてきました。この一年も国内外では争いや災禍が続き、国どうし、人どうしの信頼関係が問われています。登山を趣味とする私個人としては、熊の出没など、自然との共生を改めて考えさせられました。一部の人々の経済的な利益や自己都合を優先する社会構造が、命の居場所を狭めてきた現れなのかもしれません。

しかし、こうした世の中であるからこそ、正しい信仰を大切にしなければなりません。身近な家族や、友人からの励まし、様々な人とのご縁、そして、それらをすべて包み込む仏さまの導き。私たちが気づかないところで受けてきた恩恵に支えられているのです。

光薫寺は再来年(令和9年)、創立八十年を迎えます。戦後の混乱の中、たった4人のご信者とともに、三軒長屋の六畳一間から始まったご弘通の灯火は、日進上人をはじめとした先師方、先輩のご信者方が弘め、守り、大切に受け継がれてきました。私たちが存じ上げない誰かの祈り、そして、ご利益をいただいた喜びが人づてに伝わってきた八十年です。

その灯火は今も、私たちの人生をあかかへと照らしています。そのあたたかさを感ずることは、生きることの喜びにつながり、他の誰かの仕合せにつながっているのです。

具体的には年末の「御礼言上」と「懺悔」をさせていただくこと。この一年を過ごせた感謝の意を御宝前に捧げ、「こうすればもっと功德が積めた」と振り返り、来年への改良をお誓いできる信心があれば、どんな苦境も乗り越えていきます。

ぜひご家族揃ってのお参詣をさせていただきます。ただきましよう。

令和8年1月より、光薫寺本末における「寺院誓願」ならびに「菩薩の常精進誓願」は、次のとおりになります。

【光薫寺誓願(令和8年〜13年)】

北部九州一円 浄・仏国土建設に向かって

慈悲心あふれる身口意一致の菩薩行実践

口唱・経力・現証による結縁・教化の誓願を志し

自他共に心身安穩・生活円満に導く

「誰ひとり取り残さない」お寺づくりの御願

【菩薩の誓い】

本日も心新たに口唱の音声を楽しみ、慈悲心あふれる身口意一致の菩薩行を実践し、物心両面にわたる御仏の世界実現を目指します。

年末年始行事予定

12月21日(日)

諸御有志奉納締切日

12月21日(日) 午前8時

年末全信徒お給仕日

12月27日(土) 午前10時

お餅つき

12月31日(水)

除夜法会

午後5時

※年越しそばを販売します

1月1日(祝)

元旦会

第一座 午前6時

併: 勸信状下附

第二座 午前11時

併: 成人式

1月6日(火)〜24日(土)

寒修行参詣

お供養はご飯とお味噌汁です

1月12日(祝) 午前11時

厄難除滅祈願会



年末御有志のお勧め

勸財部

厄難除滅祈願会

教務部

◆本山・当山御初灯明料奉納

〈当山〉

光薫寺
新年御初灯明料

金 円

※御初灯明料は、年の始め光薫寺御宝前にお供えする灯明料です。新年より少しでもお早い奉納をおすすめいたします。

令和 年 月 日 和合別院
願主

〈本山〉

本山初灯明料

第 宗務支庁 布教区 教会

連 散 組
合 区 (部)

奉納者氏名

金 円也

上記の通り受領致しました。

第 宗務支庁 布教区 教会

今年も残りわずかとなりました。年末には財の功德を積む「御初灯明料」のご奉公があります。この御有志は、本山宥清寺および光薫寺の護持・その他宗門発展興隆のために活用されます。

奉納される際には「去年より少しでも多く」また「まごころを込めて」させていただくことが大切です。分相応に精いっぱい功德を積み重ねますことをお勧めします。

◆新年御初穂米料

年初、御宝前にお供えするお米の代わりに奉納する御有志です。

光薫寺
新年御初穂米料

金 円

※一年間、食べ物について困ることないよう、御宝前にお初のお供えをさせていただきます。

令和 年 月 日 和合別院
願主

◆お鏡餅料

光薫寺
お鏡餅料

※御宝前にお正月のお鏡餅をお供えさせていただきます。

令和 年 月 日 和合別院
願主

◆御尊像お綿・おかとう料

御尊像がご奉安されているご家庭は、来年一年分のお綿・おかとう料を事前に奉納しましょう(実費千円)

御尊像
お綿・おかとう
材料代奉納袋

奉納金額 一〇〇〇円

氏名 別院 和合 僧伽

※十一月二十日までに奉納してください。

【奉納締切】12月21日(日)

■護持費奉納について

私たちが日々、ご信心をさせていただけるのもお寺あつてのことです。私たちのお寺を維持するために、それぞれが思いをもって護持費を奉納されることをお勧めします。去年より少しでも多くさせていただきます。

令和 年度随喜護持費奉納袋

護持費は、収入からお初をおとりにいただいで奉納させていただきます。

ご信者一人ひとりでお寺を護っていきましょう。

みなで使うもの
お寺の心象に
お供えの心を込めて
お供え

みほとけに供へしは身につきて
生々世々にほなれぬとぞく

私達のお寺

令和8年 厄年早見表 (数え年の年齢)

※数え年とは生まれた時が1歳で、お正月を迎える毎に1つずつ加える、日本に昔から伝わる年齢の数え方。

〔前厄〕昭和42年生 〔本厄〕昭和41年生 〔後厄〕昭和40年生	〔前厄〕昭和61年生 〔本厄〕昭和60年生 〔後厄〕昭和59年生	〔前厄〕平成15年生 〔本厄〕平成14年生 〔後厄〕平成13年生	〔前厄〕平成21年生 〔本厄〕平成20年生 〔後厄〕平成19年生
〔前厄〕平成3年生 〔本厄〕平成2年生 〔後厄〕平成元年生	〔前厄〕平成7年生 〔本厄〕平成6年生 〔後厄〕平成5年生	〔前厄〕平成19年生 〔本厄〕平成18年生 〔後厄〕平成17年生	〔前厄〕平成25年生 〔本厄〕平成24年生 〔後厄〕平成23年生

※お参詣の際に言上していただきます

年度 前厄・本厄・後厄

厄難除滅之御願

願主 所属 氏名

1月12日(祝) 午前11時

厄年とは、人間の一生のうちで心にすき間や油断が生じたり、夫や妻や子供に問題が起こつたり、身体や精神の不調など、大きな変化が起こりやすくなる時期です。

何を依り処にして生きてゆけばよいのか、また、人生の安らぎを感じ、自らの命が喜ぶ生き方は何かを、この機会につかんでいただくことを願っております。

なお、お友だちへもお声掛けされますようお願いいたします。

令和8年年忌表

回忌	帰寂年度
第1周忌	令和7年寂 (2025年)
第3回忌	令和6年寂 (2024年)
第7回忌	令和2年寂 (2020年)
第13回忌	平成26年寂 (2014年)
第17回忌	平成22年寂 (2010年)
第23回忌	平成16年寂 (2004年)
第25回忌	平成14年寂 (2002年)
第27回忌	平成12年寂 (2000年)
第33回忌	平成6年寂 (1994年)
第37回忌	平成2年寂 (1990年)
第50回忌	昭和52年寂 (1977年)
第100回忌	昭和2年寂 (1927年)

※切り取って御宝前周りにわかるように置いて確認しましょう。

※50回忌までのご回向をお勧めします。

◆年末のお給仕

①お寺でお焚き上げする謗法物

- ・他宗のお守りや飾り物
- ・謗法物と分かる教本や道具

②各自で処分するもの

- ・ローソクや線香の燃えカス
 - ・割れたお道具・古いお道具
- (お寺では引き取っていません)

※ゴミ袋の一番上に入れて
収集日に出してください



③御戒壇のお給仕

御戒壇の一番上は埃がつきやすいので、新しい紙を置き、年末に取り換えるとよいでしょう(新聞紙・カレンダー裏紙は×)

年末年始について

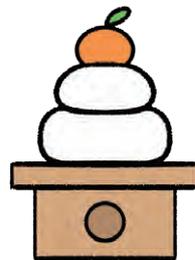
◆お正月の迎え方

- ①佛立宗では門松や締め縄(車含む)は飾りません。



②お供えのお餅は2段でも3段でも決まり

はなく、飾りつけは昆布・シダ・みかんなど自由です。ただし、するめやエビなど追えは逃げるものは避けましょう。お供えするのはお正月三カ日までで結構です。



③他宗の神社仏閣に参拝するのは謗法で、例

え参拝しなくとも足を踏み入れることはできる限り避けましょう。おしる友人をお寺に連れ参詣しましょう。

教務部

一万遍口唱達成者(10月中)

寺内	博多①	博多②	東	南①	南②	城中	城西	春那	ちくし	古賀	粕屋	鳥栖	日田
野口博美	伊藤法子	久野徳生	秋山清洋	中村光子	鎌田俊美	高橋よし子	坪井裕子	吉原桂子	森永直美	添田ミツエ	北崎美穂(寺内)	石井みどり(寺内)	松雪真紀子
		南洋世	秋山貴代美	江ロー心	鎌田妙子	田口晶子	坪井圭美	吉原享		安村文和	田代かほる	八谷智代美	長尾美智子
		今任いさ美			鎌田理恵		松尾生華子	杉山典子		入口妙香	西小路由美子	王丸福恵	
							許山時子			出雲陽子	世利直子	宮原律子	
										安永欣文	世利直子	大石恵美子	

百本祈願達成者(10月中)

博多①	東	春那
伊藤法子	進村家	原野家

人信おめでとうござります

博多①和合 江崎 順子(大木 千佳)

(令和7年10月中)敬称略(カッコ内は教化親)

訃報 寂光で安らかに(令和7年10月の帰寂者)

信口院日佐信女

10月14日帰寂

故橋口サチ子儀(古賀別院)

行年87歳

菩薩の誓願・祈願の正しい立て方

教務部

「誓願」とは人助けのための誓いであり、「祈願」とは、個人の身近なお願いです。まず誓願に対しては具体的な数字目標を立てることです。

楽にできる数字ではなく、「これぐらいは頑張ればできるはず」など、それぞれの誓願、祈願に応じた努力精進を形に表すことです。自分にとって良い一年となりますよう、さらに一歩踏み込んでみましょう。

12月21日(日)朝参詣までにご提出ください。12月28日(日)にお渡しいたします。遅れますと年明けのお渡しになります。



※家庭用のカードのみ、クリップで冥加料の袋をつけてお出しく下さい

誓願の立て方

令和8年度(立教開宗774年) 菩薩の誓願・祈願

お寺	御講	家庭	ふりがな
和合			
別院	僧伽		願主

誓願 本日も心新たに口唱の音声を楽しみ、慈悲心あふれる身口意一致の菩薩行を实践し、物心両面にわたる御仏の世界実現を目指します。

1. 下種結縁成就(仏様とご縁を結ばせていただきたい方々)

げしゅけちえん	
①下種結縁	
人にご信心をお勧めすること。今までは他人事と思っていたことを自分の問題として考えてみる。人を幸せにしようとするれば、必ず自分も幸せになれるという慈悲の实践。	

祈願の立て方

祈願

1. 勤加精進祈願(自分を高める努力目標)
2. 当病・負傷平癒
3. 日々勤務精励・営む生業発展の御願

2. 具体的な目標

- 下種結縁月間 名 ●朝参詣月間 日以上
- お助行参詣月間 席以上

ご住職御講とサンガ御講のお参詣は信者としての勤めです。記録してご利用ください。(席主○/参詣○/添講△と記入)

御講参詣	1月	2月	3月	4月	5月	6月
和合(住職)御講						
サンガ御講						
御講参詣	7月	8月	9月	10月	11月	12月
和合(住職)御講						
サンガ御講						

3. 育成ご奉公成就

4. 役務ご奉公成就

5. 法灯相続成就

4. 交通法規遵守・無事故運転・災難除滅(自転車を含む)

5. 家庭円満

家

6. その他の祈願

⑦その他

祈願は菩薩としての祈りです。菩薩としての生き方は「今、この世間」の中に身を置きながらの实践です。欲中心の祈りから、菩薩行中心の祈りを持たせていただきますよう。

お寺…参詣祈願用
御講…和合・サンガ御講用
家庭…自宅御宝前用

②月間目標

具体的な数値を設定することによって誓願達成につながります。

③育成

ご信心を励ますこと。本当の幸せとはお互いに思いやりの心が持てること、共に泣き笑いができること。

④役務

自分の為のご信心ではなく、人のお世話をする役目をさせていただくこと。「やらされている」、「なんとなく」のご信心から「やってみよう」、「必ずさせていただこう」という思いをもつこと。

⑤法灯相続

子や孫にも菩薩の生き方が実践できるよう勧めること。

⑥勤加精進

人のお役に立つために自分自身を高め、磨くためのご祈願。例えば「短気改良の御願」「ご信心中心の生活ができますように」など。

去る11月8日(土)・9日(日)、相模原・妙現寺より鈴江昭薫御住職をお迎えし、無事に奉修されました。御法門では本堂建立に尽力された、お祖父様の鈴江猪之助さんについての貴重なお話もありました。先人のご奉公



▲妙現寺団参の方々



▲鈴江御住職による心温まる御法門



▲第二座お参詣の様子



▲高祖会前日の座



▲喜連日岳上人第三十三回忌法要



▲総参詣者数150名(団参者50名)

山鹿・鹿本寺 松田日晃上人にご奉修いただき、信定院日岳上人第三十三回忌法要も併修されました。

古賀別院三祖会報告(10月19日)



▲青年会の御霊具係



▲くんげ会の子どもの募金活動

に感謝させていただくとともにこれからのご弘通を誓い合う大切な時間となりました。

七五三御礼参詣おめでとうございます

11月16日(日)

7歳

なかうち 蓮斗さん
のぐち 蘭さん
野口 湊士さん
おがわ 空蓮さん
ほりかわ けん
堀川 健さん
なかやま 中山

5歳

なかうち かいと 快斗さん
のぐち 横山 功治さん
よこやま

3歳

まだ 忠さん
前田 ひなの 陽菜乃さん
とおやま ひろと 寛人さん
遠山 けい 奎さん
よこやま 横山
のがみ 野上



本寺・別院共通ニュース

北九州布教区婦人会研修会報告(10月18日)

「ビックリ!ニッコリ!友千鳥く菩薩の四則演算でお祖師さまにお喜びいただけるご奉公を」をテーマに小倉不

8カ寺、約250名の参加があり本堂は満席。講師の高橋浄徳師の自己紹介からはじまり、御講師独特の話術で笑い声の響き渡る楽しい時間となりました。その中にもしっかりと御弘通させていただくための大切なポイントも含まれていて貴重な御講演でした。

東和合 上田薫



長寿御礼言上式

別院

長寿おめでとうございます!



▲古賀別院



▲粕屋別院



▲日田別院



▲鳥栖別院

本寺・別院共通

今月のご披露板

- ①この一年無事に過ごせたことに感謝し、年内に家族そろって御礼参詣をさせていただきます。
- ②除夜法会と元旦会について→IP
- ③年末のご奉公で御有志の功德を積む機会が多くなります。分相応に精いっぱい功德を積まれますようお勧めします。年末年始諸奉納の締切は12月21日(日)です。志篤く奉納させていただきます。
- ④和合御講・補講には寺報とまごころを、サンガ御講には寺報を必ずご持参ください。

役中御講(併:教化必成口唱会)

◎12月21日(日)午前9時半
受付当番 城中和合

補講

◎12月20日(土)午後6時半

年末全信徒お給仕日

◎12月21日(日)午前8時
ぞうきん当番 南①・春那和合
外回り 博多②和合
※防寒具をご準備ください

こうくん寺カフェ

◎12月15日(月)午前10時20分まで
に本堂集合
場所:一階ホール/参加費100円

ご結婚
おめでとうございます



令和7年10月19日 結婚言上式
【粕屋別院 田代サンガ所属】

新郎 新西 翔太さん
新婦 宙里子さん

『いつまでも幸せな家庭を築いていきたいです』

がみ会

12月11日(木)午前10時半
口唱会 第二本堂



くんげ会

12月27日(土)午前10時
くんげ会御講
御講奉修後、
お餅つきとお楽しみ会



青年会

12月13日(土)午後4時
青年会御住職御講
年に一度の御住職御講です
1月1日(祝)午前11時(第二座)
成人式
◇受験助行のお勧め
高校・大学・専門学校、また資格試験などを受験される方のお助行をさせていただきます。



薫会

12月27日(土)午前10時
お餅つきのご奉公のおすすめ
※詳細は、受付前に参加表を掲示します



光会

12月21日(日)午前11時
将引助行

